

## 2016年度 呼吸器内科業績

### 原著論文(英文)

1. Nakajima T, Nakamura H, Owen CA, Yoshida S, Tsuduki K, Chubachi S, Shirahata T, Mashimo S, Nakamura M, Takahashi S, Minematsu N, Tateno H, Fujishima S, Asano K, Celli BR, Betsuyaku T. Plasma Cathepsin S and Cathepsin S/Cystatin C ratios are potential biomarkers for COPD. *Dis Markers*. 2016; 4093870.
2. Taniyama D, Sakurai M, Sakai T, Kikuchi T, Takahashi T. Human case of bacteremia due to *Streptococcus suis* serotype 5 in Japan: The first report and literature review. *IDCases*. 2016 Sep 22; 6: 36-38.
3. Haraguchi M, Nakamura H, Sasaki M, Miyazaki M, Chubachi S, Takahashi S, Asano K, Jones PW, Betsuyaku T; Keio COPD Comorbidity Research (K-CCR) Group. Determinants of chronic obstructive pulmonary disease severity in the late-elderly differ from those in younger patients. *BMC Res Notes*. 2016; 9: 7.
4. Miyoshi S, Sasada S, Izumo T, Matsumoto Y, Tsuchida T. Diagnostic utility of pleural fluid cell block versus pleural biopsy collected by flex-rigid pleuroscopy for malignant pleural disease: A single center retrospective analysis. *PLoS One*. 2016; 11: e0167186.
5. Sato M, Chubachi S, Sasaki M, Haraguchi M, Kameyama N, Tsutsumi A, Takahashi S, Nakamura H, Asano K, Betsuyaku T. Impact of mild exacerbation on COPD symptoms in a Japanese cohort. *Int J Chron Obstruct Pulmon Dis*. 2016; 11: 1269-1278.
6. Izumo T, Matsumoto Y, Sasada S, Chavez C, Nakai T, Tsuchida T. Utility of rapid on-site cytologic evaluation during endobronchial ultrasound with a guide sheath for peripheral pulmonary lesions. *Jpn J Clin Oncol*. 2016 Dec 15. [Epub ahead of print]
7. Miyawaki M, Yasuda H, Tani T, Hamamoto J, Arai D, Ishioka K, Ohgino K, Nukaga S, Hirano T, Kawada I, Naoki K, Hayashi Y, Betsuyaku T, Soejima K. Overcoming EGFR bypass signal-induced acquired resistance to ALK tyrosine kinase inhibitors in ALK-translocated lung cancer. *Mol Cancer Res*. 2017; 15: 106-114.
8. Taniyama D, Abe Y, Sakai T, Kikuchi T, Takahashi T. Human case of bacteremia caused by *Streptococcus canis* sequence type 9 harboring the *scm* gene. *IDCases*. 2017 Jan 20; 7: 48-52.

### 症例報告(和文)

1. 巴山紀子, 阪口真之, 續敬之, 齋藤史武, 中村守男, 結城秀樹. 粟粒結核の治療後に肺癌を発症し, 癌性髄膜炎・水頭症に対し erlotinib と V-P シヤント術にて長期生存した若年女性の1例. *肺癌*. 2016; 56: 361-36.
2. 田野崎貴絵, 中村守男, 阪口真之, 續敬之, 結城秀樹. オマリズマブ導入後, 粘液栓子による無気肺の形成がコントロールされたアレルギー性気管支肺アスペルギルス症の1例. *気管支学*. 2017; 39: 12-17.

### 著書(英文)

1. Sasada S. Type and Selection of Flexible Bronchoscope. Respiratory Endoscopy, Springer, Singapore, 2016, p75-84.
2. Sasada S. Basic Flexible Bronchoscopy. Respiratory Endoscopy, Springer, Singapore, 2016, p91-102.
3. Watanabe Y, Sasada S. Flex-Rigid Pleuroscopy under Local Anesthesia Respiratory Endoscopy, Springer, Singapore, 2016, p183-204.
4. Sasada S. Stent Placement under X-Ray Fluoroscopy. Respiratory Endoscopy, Springer, Singapore, 2016, p205-212.
5. Watanabe Y, Sasada S. Therapeutic Bronchoscopy for Central Airway Obstruction (Balloon, Argon Plasma Coagulation, High Frequency). Respiratory Endoscopy, Springer, Singapore, 2016, p213-218.
6. Mizumori Y, Sasada S. Endoscopic Bronchial Occlusion with Silicone Spigots. Respiratory Endoscopy, Springer, Singapore, 2016, p219-228.

#### 学会発表(国際)

1. Chubachi S, Tsutsumi A, Kameyama N, Sato M, Sasaki M, Miyazaki M, Nakamura M, Takahashi S, Nakamura H, Terashima T, Asano K, Betsuyaku T. Cluster analysis based on comorbidities for Japanese COPD patients. American Thoracic Society 112<sup>nd</sup> International Conference, May 2016, San Francisco, CA USA.
2. Sasada S, Izumo T, Ohgino K, Miyazaki M, Takahashi S, Matsumoto Y, Tsuchida T, Nakamura M. Transbronchial re-biopsy protocol for peripheral pulmonary lesions after recurrence of EGFR-TKI treatment. 19<sup>th</sup> WCBIP/WBIP, May 2016, Florence, Italy.
3. Sasada S. Respiratory Endoscopy in Japan. The 3<sup>rd</sup> West China Hospital Respiratory endoscopy intervention therapy - early diagnosis and treatment of pulmonary cancer study group – satellite symposium, Oct 2016, Chengdu, China.

#### 学会発表(国内)

1. 酒井徹也, 谷山大輔, 渥美義大, 荒川千晶, 足立智英. 当院における化膿性椎体椎間板炎に対するレントゲン透視下椎間板穿刺の有用性の検討. 第90回日本感染症学会学術集会, 2016年4月, 仙台.
2. 渥美義大, 酒井徹也, 谷山大輔, 荒川千晶, 足立智英. 梅毒スクリーニング検査の適正利用に関する診療実態調査. 第90回日本感染症学会学術集会, 2016年4月, 仙台.
3. 高橋左枝子, 中鉢正太郎, 亀山直史, 佐藤美奈子, 堤昭宏, 中村守男, 宮崎雅樹, 梅田啓, 黄英文, 仲村秀俊, 浅野浩一郎, 別役智子. COPDに合併する肺癌の特徴 両者の組織型に注目して. 第56回日本呼吸器学会学術講演会, 2016年4月, 京都.
4. 笹田真滋, 出雲雄大, 扇野圭子, 宮崎雅樹, 高橋左枝子, 松元祐司, 土田敬明, 中村守男. 肺末梢病変に対する気管支鏡 re-biopsy protocol. 第39回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2016年6月, 名古屋.
5. 酒井徹也, 宮崎雅樹, 扇野圭子, 高橋左枝子, 笹田真滋, 中村守男. 小腸転移を認めた原発性肺癌3症例に関する検討. 第14回日本臨床腫瘍学会学術集会, 2016年7月, 神戸.
6. 笹田真滋. 気管支鏡生検の基本手技. 第47回気管支鏡講習会, 2016年11月, 東京.

7. 荒井大輔, 佐藤崇, 副島研造, 竹内麻理, 藤澤大介, 扇野圭子, 石岡宏太, 引間高太, 船津洋平, 井上卓, 仲地一郎, 坂巻文雄, 中村守男, 小山田吉孝, 寺嶋毅, 斎藤史武, 佐山宏一, 安田浩之, 猶木克彦, 別役智子. 進行肺癌患者とその家族の診断時における予後の理解と関連する諸因子の包括的解析. 第 57 回日本肺癌学会学術集会, 2016 年 12 月, 福岡.
8. 小林慧悟, 副島研造, 西野誠, 猶木克彦, 別役智子, 仲地一郎, 井上卓, 中村守男, 小山田吉孝, 佐山宏一 (Keio Lung Oncology Group). 実臨床での進行非小細胞肺癌 140 例に対するニボルマブの効果 (多施設共同症例集積研究 KLOG005). 第 14 回日本免疫治療学研究会学術集会, 2017 年 2 月, 東京.
9. 笹田真滋. 再生検における気管支鏡手技の基本と応用. 第 24 回日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医大会アフタヌーンセミナー, 2017 年 3 月, 札幌.

#### 症例報告発表

1. 櫻井麻由, 谷山大輔, 酒井徹也. Streptococcus suis の菌血症の 1 例. 第 90 回日本感染症学会学術集会, 2016 年 4 月, 仙台.
2. 小野口梨紗, 武井眞, 扇野圭子, 遠藤彩佳, 平田直己, 鈴木健之, 長谷川祐, 高橋寿由樹, 中村守男, 中川晋. 心筋内悪性腫瘍により急性心筋梗塞が惹起された 1 例. 第 624 回日本内科学会関東地方会, 2016 年 6 月, 東京.
3. 扇野圭子, 笹田真滋, 徐千恵子, 酒井徹也, 宮崎雅樹, 高橋左枝子, 中村守男. 低肺機能重症気管支喘息に対し全身麻酔下気管支温熱療法が有効であった 1 症例. 第 39 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 2016 年 6 月, 名古屋.
4. 海老原央, 酒井徹也, 高橋左枝子, 谷山大輔, 石岡宏太, 宮崎雅樹, 笹田真滋, 中村守男. 劇症型 A 群溶連菌感染症に至った Streptococcus pyogenes による膿胸合併肺炎の 1 例. 第 626 回日本内科学会関東地方会, 2016 年 9 月, 東京.
5. 藤本裕太郎, 酒井徹也, 谷山大輔, 石岡宏太, 宮崎雅樹, 高橋左枝子, 笹田真滋, 中村守男. Streptococcus agalactiae による感染性心内膜炎の一例. 第 65 回日本感染症学会東日本地方会学術集会・第 63 回日本化学療法学会東日本支部総会合同学会, 2016 年 10 月, 新潟.
6. 徐千恵子, 高橋左枝子, 酒井徹也, 石岡宏太, 笹田真滋, 上田尚子, 廣瀬茂道, 中村守男. トシリスマブにステロイド併用が肺病変に著効したキャッスルマン病の一例. 第 171 回日本結核病学会関東支部学会, 第 223 回日本呼吸器学会関東地方会合同学会, 2017 年 2 月, 東京.
7. 垣内大樹, 酒井徹也, 安田聖一, 小松素明, 笹田真滋, 佐々木淳一, 中村守男. 診断に難渋した肺胞出血を伴う顕微鏡的多発血管炎に対し免疫抑制及び血漿交換を施行し救命できた一例. 第 44 回日本集中治療医学会学術集会, 2017 年 3 月, 札幌.
8. 山崎皓平, 上田尚子, 平尾磨樹, 塚田唯子, 菊池隆秀, 扇野圭子, 石岡宏太, 中村守男, 向井清, 渡辺健太郎. 骨髄異形成症候群に伴う間質性肺炎と臍帯血移植後に続発した難治性気胸に対してファイブリン糊塗布を併用した自己血胸膜癒着術が有効であった一例. 第 39 回日本造血細胞移植学会総

会, 2017年3月, 島根県松江市.

研究会/講演/セミナーなど

1. 笹田真滋. Re-biopsy を安全・確実にを行うために. Hokkaido Lung Cancer Forum, 2016年5月, 札幌.
2. 笹田真滋. Re-biopsy を安全・正確に行うために. 港区肺癌 conference, 2016年5月, 東京.
3. 笹田真滋. Re-biopsy を安全・確実にを行うために. 7<sup>th</sup> Gifu Lung Cancer Workshop, 2016年5月, 岐阜.
4. 笹田真滋. 気管支サーモプラスティを試みた症例経験. 済中喘息治療研究会, 2016年6月, 東京.
5. 高橋左枝子. お困りの呼吸器疾患の症例について. 済中喘息治療研究会. 2016年6月東京.
6. 笹田真滋. 当院の特色を生かした、最新の呼吸器内視鏡による診断と治療. 第32回東京都済生会中央病院医療連携の会, 2016年6月, 東京.
7. 中村守男. 総合力で向き合う肺癌免疫療法. 第32回東京都済生会中央病院医療連携の会, 2016年6月, 東京.
8. 笹田真滋. Re-biopsy を安全・確実にを行うために. 茨城県央県北肺癌講演会, 2016年7月, 水戸.
9. 笹田真滋. Re-biopsy を安全・確実にを行うために. Tokyo Lung Cancer Rebiopsy Seminar, 2016年7月, 東京.
10. 石岡宏太. ジオトリフの使用経験. 第2回港区呼吸器疾患カンファレンス, 2016年8月, 東京.
11. 笹田真滋. 再生検における気管支鏡の役割～いかに組織を採取するか～. Scientific Exchange Meeting in 大分, 2016年10月, 大分.
12. 笹田真滋. 生検手技の基本と症例選択. EBUS hands-on seminar～組織採取の実践～, 2016年10月, 東京.
13. 中村守男. “肺結核”侮れない現状と職員さんを守るために… . 港区呼吸器ミーティング, 2016年10月, 東京.
14. 高橋左枝子. ミニ症例カンファレンス ご紹介頂きました患者様の報告. 港区呼吸器ミーティング. 2016年10月, 東京.
15. 渡辺悠介. 紹介症例検討「COPD増悪にて紹介された82才男性」. 港区医師会・東京都済生会中央病院 第327回画像診断の会, 2016年10月, 東京.
16. 中村守男. 紹介症例検討「COPD増悪にて紹介された82才男性」. 港区医師会・東京都済生会中央病院 第327回画像診断の会, 2016年10月, 東京.
17. 中村守男. ARDS: 病態形成におけるサイトカインの関与と治療の今・これから… . 膠原病と肺障害セミナー, 2016年10月, 東京.
18. 石岡宏太. 呼吸器症状について. はなみずき (がんサポートサロン), 2016年10月, 東京.
19. 中村守男. 当院での経験症例. 話題の薬 オプジーボを知ろう! ーがん免疫療法の基礎から実臨床での問題までー, 2016年11月, 東京.
20. 笹田真滋. 再生検における気管支鏡の役割. ～いかに組織を採取するか～ Respiratory Endoscopy Technical Seminar, 2016年11月, 東京.
21. 笹田真滋. 気管支サーモプラスティの実際. 豊島区内科医会講演会, 2016年11月, 東京.
22. 鈴木慎一郎, 酒井徹也, 石岡宏太, 高橋左枝子, 笹田真滋, 中村守男. Nivolumab 投与中に心筋・心膜炎を来した2症例. 肺癌制御医学セミナー2016, 2016年11月, 東京.

23. 酒井徹也, 石岡宏太, 高橋左枝子, 笹田真滋, 中村守男. 人工呼吸器管理と集学的治療により救命しえた ANCA 関連血管炎の一例. 第 8 回 TOKYO RESPIRATORY CONFERENCE, 2016 年 11 月, 東京.
24. 石岡宏太. 肺癌治療の最近の話題. 第 10 回みなと薬薬連携セミナー, 2016 年 11 月, 東京.
25. 笹田真滋. 症例から学ぶ、気管支鏡 re-biopsy のコツ. Hands-on seminar in Saitama, 2016 年 12 月, 大宮.
26. 笹田真滋. 肺癌治療の最新情報. 中外製薬, 2017 年 1 月, 東京.
27. 笹田真滋. 呼吸器内視鏡～最近の話題～. 羽曳野オンコロジー研究会, 2017 年 2 月, 大阪.
28. 笹田真滋. Re-biopsy を安全、確実にを行うために 東葛肺がん conference, 2017 年 2 月, 松戸.
29. 笹田真滋. 組織採取の基本. EBUS hands-on seminar～組織採取の実践～, 2017 年 2 月, 東京.
30. 高橋左枝子. 呼吸器患者さんに使う薬. 港区呼吸器ミーティング, 2017 年 2 月, 東京.
31. 石岡宏太. お困りの喘息ほか呼吸器疾患の症例について. 港区呼吸器ミーティング, 2017 年 2 月, 東京.
32. 酒井徹也, 石岡宏太, 高橋左枝子, 笹田真滋, 中村守男. 気管支内視鏡検査における塩酸ペチジン・ミダゾラムの 2 剤併用鎮静法の安全性と有用性の検討. 東京都済生会中央病院 専修医発表会, 2017 年 2 月, 東京.
33. 酒井徹也. EGFR 遺伝子変異陽性肺癌の治療戦略. アストラゼネカ社内講演会, 2017 年 2 月, 東京.
34. 笹田真滋. 気管支サーモプラスティの実際. Respiratory Research Forum, 2017 年 3 月, 東京.

#### 実技講師: 笹田真滋

1. Tokyo Lung Cancer Rebiopsy Seminar, EBUS-TBNA 講師, 2016 年 7 月, 東京.
2. Scientific Exchange Meeting in 大分, EBUS-TBNA 講師, 2016 年 10 月, 大分.
3. EBUS hands-on seminar ～組織採取の実践～, EBUS-GS 講師, 2016 年 10 月, 東京.
4. Respiratory Endoscopy Technical Seminar, EBUS 講師, 2016 年 11 月, 東京.
5. 第 47 回気管支鏡講習会, 気管支鏡講師, 2016 年 11 月, 東京.
6. Hands-on seminar in Saitama, EBUS 講師, 2016 年 12 月, 大宮.
7. 第 9 回呼吸器インターベンション動物実技セミナー 局所麻酔下胸腔鏡, 2016 年 1 月, 神戸.
8. EBUS hands-on seminar ～組織採取の実践～, EBUS 講師, 2017 年 2 月, 東京.

#### 主催: 笹田真滋

1. EBUS hands-on seminar ～組織採取の実践～, 2016 年 10 月, 東京.
2. EBUS hands-on seminar ～組織採取の実践～, 2017 年 2 月, 東京.

#### 座長

1. 高橋左枝子. 第 56 回日本呼吸器学会学術講演会 ポスターセッション COPD と疫学1, 2016 年 4 月, 京都.
2. 中村守男. 肺癌 Brush Up Seminar ～免疫チェックポイント阻害薬の適正使用を考える～. 2016 年 4 月 東京.

3. 中村守男. 港区肺癌 conference. 2016 年 5 月東京.
4. 中村守男. 済中喘息治療研究会. 2016 年 6 月東京.
5. 中村守男. 第 27 回 城南肺真菌症研究会, 2016 年 6 月, 東京.
6. 中村守男. Respiratory Forum in Asthma, 2016 年 7 月, 東京.
7. 中村守男. 永寿呼吸器セミナー, 2016 年 9 月, 東京.
8. 高橋左枝子. 港区呼吸器ミーティング. 2016 年 10 月, 東京.
9. 中村守男. 第 9 回南東京呼吸器疾患勉強会, 2016 年 11 月, 東京.
10. 中村守男. 信濃町 Respiratory Forum 2016. 2016 年 11 月, 東京.
11. 中村守男. 港区呼吸器ミーティング. 2017 年 2 月, 東京.
12. 中村守男. IPF Meeting 2017. 2017 年 3 月, 東京.